

株式会社ジェイコム東京 港・新宿局

2022年度放送番組審議会 議事録

1. 開催日時

2023年3月14日（火）13時から14時30分

2. 開催場所

東京都新宿区大久保1-3-21 ルーシッドスクエア新宿イースト5階
株式会社ジェイコム東京 港・新宿局 会議室 1

3. 出席者

委員長 : 須永 達雄 様

委員 : (ご出席) 野澤 靖弘 様、佐藤 伸弘 様、山中 秀樹 様、佐藤 正晴 様
原田 由紀 様、神田 隆弘 様、山田 和男 様、境 睦 様
(ご欠席) 坂本 力 様、伊藤 節子 様

事業者側 : 港・新宿局 局長 松野 紀志人、港・新宿局 管理部長 工藤 宏明
港・新宿局 地域プロデューサー 中山 透
映像制作第一部 リージョナルマネージャー 関原真人

4. 会長選出

全員一致で須永 達雄委員を選任した。

5. 報告事項

事業者側からイベント参加・運営、特別番組、地域連携・参画等事業報告

6. 議題 審議番組

- ①『ジモト応援！つながるNews』リニューアルについて
- ②『ジモトに乾杯！居酒屋秀ちゃん』について
- ③『ふくあじ 東京編』について
- ④『地域活性化戦隊サカリバン』について

各委員からは、審議番組に関して以下のような意見が出された

- ・ふくあじも居酒屋秀ちゃんも見ている。前は知り合いの店や人が出ていた。
 - ・地域の行事を取り上げていただけていますが、取材は地域から依頼があるのでしょうか。
 - ・新宿区の箱根山駅伝を取材していただき、主催者側からお礼を言うよう申しつけがありました。
- 小学生から地域の団体がチームになって参加している駅伝を上手く撮影していただいた。

- ・最近の番組を見て思うことは、地域取材が良くてきていて、番組自体が非常に良くなっている。
- ・YouTubeやSNSの閲覧数も増えてきていて、地域密着度を高めることは良いことである。
- ・大学から提供できるツールもあることから今後は提供していきたい。
- ・大学講義でも地域貢献できるものを取り入れていくので、番組で取り上げてもらいたい。
- ・新宿駆け込み寺を取材した番組を見て、ジェイコム東京は個人的に明るい話題を取り込むのが多いと思っていたが、このような話題を取り上げていることを見て、面白おかしい話題だけではなく、取り上げるべき話題を積極的に取材することに感心した。審議会のために取材するのではなく、意味を持った取材をすることは良いことである。
- ・取材先からの意見やコメントはあるのでしょうか。
- ・コロナ過が緩和する中、どんどん取材復活していただきたい。
- ・知っている人が出るとつい見してしまう。
- ・「つながるNews」の放送が18時だとキー局の良い番組と時間が重なることから、知っている人が出るなどない限り、なかなか視聴に繋がらない。録画して後に見るとか。
特に子どもが活躍する場を取材してもらえると嬉しい。
- ・若い方に興味がある番組作りも良いのですが、高齢者が興味を示す番組も是非作ってほしい。
- ・番組でクリアソン新宿を取り上げていただいています。視聴が実際のどのくらいなのか？どれだけ周知力があるのか？気になってしまう。
- ・外国人が多い新宿区、港区でサッカーのグローバルカップなど取材していただきありがたい。
- ・我々から取材依頼をして、取材に力を入れていただいているお返しに番組スポンサーなど協賛者を探す協力をしなければならぬのではと思う。
- ・コロナ過の前後で広報番組の発信方法も変わり、プッシュ型の発信に力を入れている。
SNS発信には大きく力を入れている。ジェイコムは法方法に基づき番組を作れる会社なので、区職員が作り発信するものよりクオリティの高い番組作りができるため、区としても貴重な力となっていていただいている。
- ・区は過去のアーカイブにも力を入れている。NHKには叶わなくても良いものを作るため、ジェイコムに力になってもらいたい。
- ・行政が発信する問題点として、受け取り側の考えにどう反映していくかが課題となっている。
SNSや広報誌で広報発信していますが、ジェイコムのテレビ力はまだまだ強い力を持っていると思う。
地元密着型のジェイコムには引き続き力を貸してもらいたい。
テレビ離れがある中、経費を掛けた効果がどのくらいあるのかは課題となっているので、引き続き効果測定に協力をいただきたい。SNSやYouTubeでも配信しているので、テレビとの連携に協力してもらいたい。
- ・歴史を取り入れた番組を区も予算をかけて取り組んだ方が良いのでは。
- ・都心部は海外からの重要人物も多く訪れることから、道路封鎖なども多く、事前に情報が分かるような仕組みが取れないのか。

事業者側からは以下の発言があった

- ・取材に関しては、地域からの依頼もこちらから取材先を探すことも両方あります。
- ・大学連携にも力を入れていきたい。
- ・学生の発信力と繋げていきたい。
- ・取材後の後日談取り組みには弱いところでもあり、取材して終わりではなく、後日談もしっかりリサーチするところまで追う方向を取り入れることを今後の課題としたい。

- ・駆け込み寺の件、地元の方の視点はどうかと知りたい思いもあり、取り上げた。
- ・視聴層をなかなか把握できていない部分もありますが、高齢者の方にも興味を持ってもらえる番組にも勿論力を入れていきたい。高齢者の方もアクティブな方が多いので、幅広い年齢層にそぐう番組を作っていきます。
- ・番組でクリアソン新宿を取り上げていただけていますが、視聴が実際のどのくらいなのか？どれだけ周知力があるのか？気になってしまう。
- ・外国人が多い新宿区、港区でサッカーのグローバルカップなど取材していただきありがたい。
- ・我々から取材依頼をして、取材に力を入れていただいているお返しに番組スポンサーなど協賛者を探す協力をしていただけないのではと思う。
- ・地域密着だからできる番組作りは視聴者の皆さまからのご意見を取り込むことが重要ですので、多様多様な話題を探し、皆さまからも聞き取り、良い番組を作っていきたい。
- ・皆さまが視聴できる時間帯も様々なので、いつでも見られるアプリ「ど・ろーかる」配信にも力を入れています。
- ・過去の広報番組スタイルと今のスタイルはSNSやYouTubeなども加わり、変わってきていることもあり、当社としても広報発信にどうすれば更に良い協力ができるのか努力していきたい。
- ・SNSの視聴効果も上げられるよう当社も力になりたいと思う。
- ・道路封鎖など事前にお知らせできるような情報配信は必要なことだと思う。
しかしながらその情報を入手することは非常に困難なため、今後の課題とさせていただきます。

7. 事業者側よりご挨拶

本日頂戴したご意見については、可能な限り反映させ、社員一丸となって、番組とサービスを提供して参りたい。

以上